

JRCA 2014 年度 第 15 期総会 議事録

2014 年 4 月 22 日 文京スポーツセンター会議室 18 時 30 分より

出席者、長瀬、中原、勝田、佐藤、中島、伊吹、富田、染宮、石城、河野、斉藤（監査）、伊藤

開催に先立ち議長選出が行われ、中原副部長が議長を務めることとなった。

第 1 号議案

- (1) 2013 年事業報告 議長
- (2) 2013 年収支報告 事務局
- (3) 会計監査報告 監査役
- (4) 各部会活動報告

第 2 号議案

- (1) 2014 年度事業計画 会長及び各部長
- (2) 2014 年度予算 事務局

上記各案につき討議を行った結果、承認された。

各議案の詳細は別添資料のとおり。

第1号議案

(1) 事業報告

2013 年全日本ラリースケジュール

第1戦	4月12日～14日	ツール・ド・九州 2013in 唐津
第2戦	5月3日～5日	久万高原ラリー
第3戦	6月7日～9日	がんばろう！福島 MSCC ラリー2013
第4戦	7月5日～7日	2013 ARK ラリー洞爺
第5戦	7月26日～28日	モンレー2013 in 群馬
第6戦	8月23日～25日	第49回大阪電通大チャリティーラリー 丹後半島ラリー2013
第7戦	9月27日～29日	RALLY HOKKAIDO
第8戦	10月11日～1日	第41回 M.C.S.C.ラリーハイランド マスターズ 2013
第9戦	10月25日～2日	新城ラリー2013

全日本ラリー全戦において行った活動内容

- ・ スタート前&ゴール後の記者会見の仕切り
- ・ 事前情報の配信
- ・ 速報の配信
- ・ 詳細および無料提供写真のホームページ掲載
- ・ JRCA Video のホームページ掲載 (Nifty と Gyaο!にも転載)

理事会開催

第1回	4月25日	第5回	12月17日
第2回	6月12日	第6回	1月22日
第3回	8月7日	第7回	3月6日
第4回	10月8日		

年間活動内容

救命救急講習会開催

JRC ガイドブックの製作

献血推進活動

広島交通科学館「ラリーの世界」への協力

モータースポーツジャパンへの出展

JRCA Award の授与 (足立さやか氏、国沢光宏氏)

2014 年全日本ラリー主催者懇親会開催 (2月21日)

2014 年全日本ラリー主催者意見交換会の開催 (2月22日)

理事会での主な議題

全体

- ・各ラリーの報告
- ・各2か月間の会計監査報告
- ・ファンサービス部会の休会について
- ・新賞典の検討

観客対応

- ・参加車両へのクラス表記
- ・参加車両名称の文字数について
- ・観客動員数の把握について
- ・サービステントにおける自転車ゼッケン等の貼り出しに関する提案

諸規則関連

- ・リエゾンにおけるヘルメット装着について
- ・テクニカルデリゲートの必要性について
- ・CROの派遣について
- ・コースを塞いだ際の対処法について
- ・各ラリーの事前告知に関する協力体制について
- ・レッキ中のマナー向上に資する資料の製作を検討開始。
- ・国内ラリー諸規則に関する研究およびルールの詳細説明方法に関する方法の継続審議。

プロモーション

- ・FACEBOOK や Twitter 等の有効活用について
- ・公式携帯サイトの提案を受けて検討した（時期尚早ということで断った）。
- ・NHK 名古屋放送局より動画の借用依頼があり、貸し出しを行った。
- ・Rally Stream の有効活用について

(2) 2013年4月～2014年3月末の収支 報告

収入	今年度実績	昨年度実績	今年度予算
ガイドブック協賛金	¥3,424,265	¥2,997,585	¥3,400,000
2012年分協賛金	¥99,265		
個人会員会費	¥325,000	¥440,000	¥500,000
団体会員会費	¥40,000	¥237,950	
物品販売		¥221,380	¥30,000
DVD販売(2枚)	¥7,870	¥9,580	
Gyao!収益	¥22,066	¥131,208	
広告収入	¥15,830	¥20,000	
利息	¥207	¥107	
合計	¥3,934,503	¥4,057,810	¥3,930,000

2013年4月時の繰越金 ¥317,106


2014年3月31日の預金 ¥639,534

支出	今年度実績	昨年度実績	今年度予算
救急備品補充費	¥0	¥0	¥50,000
救急医派遣費用	¥0	¥0	¥50,000
JRCA Video 製作費	¥720,000	¥270,000	¥720,000
JRCA Video カマ費用	¥11,846	¥38,250	¥30,000
JRCA VideoNHK 提供代	¥30,000	¥0	¥0
救命活動講習費	¥0	¥0	¥20,000
主催者意見交換会	¥211,702	¥179,200	¥150,000
主催者部会通信費	¥0	¥0	¥50,000
主催者懇親会	¥92,610	¥0	¥0
ホームページ運営費	¥315,000	¥346,500	¥380,000
ガイドブック製作費	¥1,390,200	¥1,449,960	¥1,380,000
JRC 事前&結果速報&写真代	¥180,000	¥180,000	¥180,000
JRC レポート原稿料	¥94,500	¥84,000	¥90,000
HP 活動紹介製作費	¥0	¥0	¥100,000
HP 原稿製作費	¥0	¥0	¥90,000
HP リニューアル費	¥0	¥262,500	¥0
事務局費	¥346,500	¥819,000	¥378,000
サーバー代	¥7,078	¥77,450	¥25,000
振込手数料	¥7,455	¥9,765	¥10,000
通信費	¥85,109	¥53,427	¥50,000
JRCA Award トロフィー代	¥24,945	¥12,945	¥10,000
事務用品費	¥0	¥1,200	¥10,000
慶弔費	¥95,130	¥0	¥0
スポンサー意見交換会費	¥0	¥0	¥20,000
ファンサービス部会活動費	¥0	¥0	¥100,000
合計	¥3,612,075	¥3,784,197	¥3,893,000

会計監査(年度)報告書

2014年4月28日

JRC アソシエーション
会長 長瀬 努 殿
理事会 御中

JRC アソシエーション
監査 斉藤 武浩
(オフィス・ノーススター) 

JRC アソシエーションの 2013 年度会計について、JBCA 会則第 18 条に従い、

事務局からの収支明細報告、銀行口座取引明細、繰越金、口座および現金残高について

監査した結果、適正に処理、記載されていることを確認いたしました。

なお、付帯意見として以下申し添えます。

・事務局費とホームページ管理費の一部支払いについて、本来であれば年度内中に支払い

および請求書受領すべき案件が、年度をまたぐかたちで繰り越されている。

この点は次年度では年度決算内に処理出来るよう、改善が望まれる。

以上

(4) 各部会活動報告

スポンサー部会 2013 年活動報告

スポンサー部会長：長瀬努

1. メーカー、スポンサーへの情報発信。
WEB 上での、発信は出来たが、今後、スポンサー各社へはどうするかが課題
2. ガイドブックのご協賛各社の募集

主催者部会 2013 年活動報告

主催者部会長：勝田照夫

1. 2月22日(土) 全日本ラリー選手権主催者意見交換会開催
2. JRCAガイドブックに主催者情報掲載
3. 全日本ラリー主催者ラリー開催時記者会見定例化
4. ラリー備品、オフィシャルの交流と協働
5. 第5戦と第9戦において、救命救急訓練を選手部会と合同開催

JRCA 選手部会 2013 年活動報告

JRCA 選手部会 佐藤忠宜

2013 年 活動報告

□ダイジェスト映像の作成と公開

2012 年同様、選手やチームよりインカーカメラ映像を提供してもらった。さらに 2013 年は全戦現地に人員を派遣し外撮り映像のクオリティアップと提供映像の受け取りの迅速化を図った。全 9 戦のダイジェスト映像をラリー 2 日後までに作成し YouTube 上の JRCA チャンネルに公開した。総再生回数は 2014 年 2 月末時点で 65 万回 (2013 年 3 月末時点では 29 万回)。映像は GyaO (10 万 4 千回 2013/4 -2014/1)、Car@Nifty (30 万回 2013/4 -2014/1) へも提供した。

また、共同記者会見の映像も YouTube 上に公開したが再生回数は 5 千回だった。(前年は 9 千回)

□救命救急講習の実施

第 5 戦モントレーのとき、第 9 戦新城ラリーのときの 2 回実施。

また、上記ラリー会場では献血も行われた。

□セーフティシステムへの協力

RallyStream トラッキングシステム (競技車両位置の追跡) への協力

2013 年メディア部会活動報告

メディア部会・中島正義

1. JRCA ガイドブック 2013 の製作
2. JRCA ホームページの維持、管理
3. JRCA Video 制作のサポート
4. 開催直前情報、速報、ニュースの配信

5. 共同記者会見の開催
6. 情報配信先の開拓（地元媒体含む）（部会）
7. JRCA 各部会の情報発信（サンク）
8. メディアを含めた SS コース安全管理応援（伊吹、中島）
9. JRCA の活動内容告知及び啓蒙活動（部会）
10. メディア救命救急講習（選手部会と連携）

第2号議案

(1) 2014年度事業計画 会長及び各部会長

スポンサー部会 2014年活動計画

- 1) メーカー、スポンサーへの情報の個別の発信。
- 2) メーカー、スポンサーと共に、ラリーの振興の為に、ギャラリーや、各メディアへの露出の仕方など、見た人がカッコよく見えるラリーを目指す。
- 3) 各企業様が、応援したくなるような、ラリーとは、をリサーチする。

スポンサー部会 2014年予算

意見交換会費用 2万円

主催者部会 2014年活動計画

1. JAF全日本ラリー主催者会議翌日の意見交換会開催
2. JMRCとの情報交換
3. JRCAガイドブックに主催者情報掲載
4. ラリー規則改正項目の解説
5. 救命救急訓練を、選手部会と合同開催
6. 共通申込書のブラッシュアップ
7. ラリー備品、オフィシャルの交流と協働

今年は特に2について重点推進項目とする。

予算関連

主催者意見交換会費用：15万円

主催者間通信費：5万円

JRCA 選手部会 2014年活動方針

活動方針

- ラリー発展を踏まえ、選手としてのアピールできることを探る。
- 救命活動の啓蒙、及び献血の実施
- セーフティシステムへの協力

活動内容

- ダイジェスト映像（JRCA ビデオ）の作成と公開。

昨年同様、JRCA ビデオのための人員を現地に派遣し撮影のほか選手やチーム提供の映像の受け取りを行う。これにより映像の質の向上と公開まで時間短縮をはかる。作成した映像はYouTube JRCA チャンネル以外に GyaO、Car@Nifty、リアルプレイヤーパートナーチャンネルへも提供、視聴機会を増やし国内ラリーの認知向上を目指す。

□救急救命講習、献血の実施。

1回あるいは2回の実施。今年度は新城ラリーと、もう一箇所を検討していたが、新城ラリーのみの実施とし、もう一箇所は引き続き検討および交渉を重ねる。

□セーフティ関連

トラッキングシステム（競技車両位置の追跡）への協力

主催者意見交換会や理事会などで取り上げられたセーフティ関連の情報を全選手間で共有できるように努める。

部会員

部会長 佐藤忠宜

事務局長 奥村久嗣

部会員 福永修、足立さやか

ビデオ班 染宮弘和

会議開催日程

メールおよび電話による打ち合わせ。

予算

□JRCA ビデオ撮影機材補充費用	5万円
カメラ、SDカード	
□JRCA ビデオ編集公開費用	108万円
12万円×9戦	
撮影及び編集費用5万円	
現地出張費用補助7万円	
□救命活動講習、セーフティ関連費用	1万円
資料作成など	
計	114万円

メディア部会 2014年活動方針

JRCA メディア部会 中島正義

活動方針

□国内ラリーの振興に際し、認知拡大のための広報活動（プロモーション）を行う。

□対象は新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、インターネット、携帯など、コミュニケーションツール及び媒体すべて。

活動内容

1. JRCA ガイドブック 2014 の制作
2. JRCA ホームページの維持、管理、改善
3. JRCA ビデオの制作支援、管理
4. 開催直前情報、速報、ニュースの配信
5. 共同記者会見の開催
6. 情報配信先の開拓（地元媒体含む←主催者部会と連携）

7. メディアを含めた SS コース安全管理応援
8. JRCA の活動内容告知及び啓蒙活動
9. メディア救命救急講習（選手部会と連携）
10. 全日本ラリー選手権全戦テレビ放映企画

検討課題

1. JRCA 主催(又は協賛)イベント企画、検討
2. 年間プレスパス制度の研究（主催者部会と連携）

2014 年度予算計画

科目		今年度予算
Media 部会	ガイドブック制作費	¥1,380,000
Media 部会	HP 年間運営費	¥380,000
Media 部会	直前情報配信費(9 戦)	¥45,000
Media 部会	結果速報配信費(9 戦)	¥45,000
Media 部会	ラリーレポート費(9 戦)	¥90,000
Media 部会	写真レンタル費(9 戦)	¥90,000
Media 部会	HP 活動紹介コンテンツ制作費	¥100,000
Media 部会	HP 原稿制作費	¥90,000

(2) 予算計画 (2014 年度)

収入の部

科目	金額
会費・寄付	500,000
HP&イヤブック広告協賛	3,750,000
《運営支援》競技用品販売収入	30,000
広告収入等	30,000
合計	4,310,000

支出の部

科目	金額
《主催者部会》会議費	150,000
《主催者部会》主催者間通信費	50,000
《スポンサー部会》意見交換会費	20,000
《選手部会》デジタル映像用機材費	50,000
《選手部会》デジタル映像用編集&公開費	1,080,000
《選手部会》救命活動講習費	10,000
《メディア部会》イヤブック制作費	1,380,000
《メディア部会》HP 管理/制作費 32400/月	388,800
《メディア部会》事前情報配信費 5000/戦	45,000
《メディア部会》結果速報配信費 5000/戦	45,000
《メディア部会》原稿制作費 10800/戦	97,200
《メディア部会》写真以外費 10800/戦	97,200
《メディア部会》HP 活動コンテンツ制作費	100,000
事務局費 31600/月	379200
通信費 (物品発送費)	100,000
サーバー使用料	10,000
口座管理料 (振込手数料等)	10,000
JRCA Award トロフィー代	30,000
ステッカー制作費	30,000
予備費 (主催者懇親会 2 次会等)	100,000
合計	4,172,400

ここに計上されていないが NAPAC からの賞金 30 万円あり。